

子ども達の性と思春期教育 の取組について

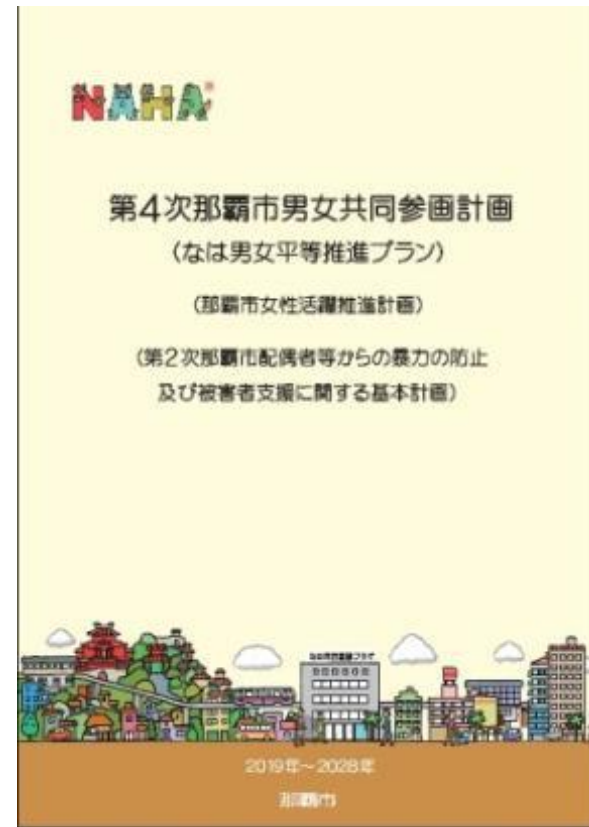
第17回議会報告会 総務常任委員会

具体的な取組事例

✓ 男女共同参画社会の実現を目指し2019（令和元）年度からの10年計画となる 「第4次那覇市男女共同参画計画」 を策定

✓ 「思春期の心と体」のための意識啓発事業の実施

Etc...



「思春期の心と体」のための意識啓発事業について

✓ 思春期の子ども達のための「人間関係づくりを考える」プログラムを平成23年度より実施

- ①人間関係のパターンに気づくチャンスにする
- ②自己肯定感を持つための知識とスキルを持つ
- ③暴力の連鎖をたち切ることを知る等をロールプレイで見せ、暴力やいじめの防止を図る

✓ 早い時期から人権に関する意識啓発を行うことで、いじめ防止やデートDV防止、将来のDV防止につながることが期待される

・活動実績

✓令和3年度は、計2,640人が受講（生徒2,513人、教職員124人、保護者・その他3人）

※放課後タイム（任意の個別相談）は41人の生徒が利用

✓受講後のアンケートには
「自分は大切な存在であることを知りました」
「自分がされてイヤな事はハッキリと伝えていいことを学びました」
等の声がありました



・これからの取組

✓ これまでは、市内の公立中学1年生全員を体育館に一堂に集め、講話を行っていたが新型コロナの影響により、学校全体での実施が難しい場合には、オンライン配信を利用したの事業実施に変更する

✓ 女性センターにおいて、那覇市男女共同参画計画に基づき、新たな視点を取り入れ誰もが参加しやすい内容の講座を開催し、利用者増に繋げる

✓ 委員会では、重要事項として調査していく





ご清聴、誠にありがとうございました。